

ARGUS

5

2023
No.533
アーガス

技能工集団や
次世代リーダーの育成に注力



技能工集団や次世代リーダーの育成に注力

京王電化工業株式会社

業種：電子部品や自動車部品などのめっき加工
資本金：3,200万円
所在地：東京都調布市調布ヶ丘3-6-1

代表取締役社長：姫野 正樹氏
従業員：110名（2023年3月現在）

<https://keio-denka.co.jp/>



国内めっき会社のうち、自社で研究開発部門を維持する企業は30社に1社程度しかないというのが、代表取締役社長である姫野正樹氏（写真右）の見立てだ。技術力や環境対応力をさらに伸ばすため、若手社員を積極的に、研究開発部門に配属させている。

独自の研究開発部門を持つめっき会社

京王電化工業は、材料の表面に金属膜をつけて機能性を高める「機能めっき」を手掛ける企業だ。強みは研究開発能力だと、社長の姫野正樹氏は語る。

「経営規模が同じくらいの企業と比べ、当社の研究開発部門は充実していると思います。その象徴が、業界で初めて開発に成功した『パレル式三価クロムめっき』でしょう」（姫野氏）

これは回転パレルを使い、多くのモノを一気にめっきする手法。大量生産とコストダウンを可能にただけでなく、毒性があって規制が強められていた六価クロムから、無害な三価クロムへの切り替えにも成功した。こうしてコスト競争力と環境対応力を高めたことで、同社は多くの取引先から信頼を勝ち取ってきた。近年は、マグネシウムやチタンなどの難素材にめっきすることで医療機器、自動車など軽量化を図りたい新製品開発の一助となっている。また、2022年には東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞の優秀賞（ものづくり部門）を受賞するなど、多くの実績を上げてきている。

海外リーダーの育成が企業の業績を左右

同社は2010年代前半から海外工場の設立を模索。その際に課題だったのが、現地リーダーの育成だった。

「最初は経営者自身が陣頭指揮を執るとしても、いつかは現地法人を部下に委ねる時期が来ます。その時、経営者と同じ価値観を共有している人がいれば、安心して任せられるでしょう。そこで私は、複数の幹部社員を海外リーダー候補に抜擢。一緒に現地視察をしながら議論を重ねたりして、互いの考えをすりあわせました」（姫野氏）

そうした努力が功を奏し、ベトナム工場の売上額は設立から10年弱で、全社の3割ほどを占めるまでに成長した。なお、ベトナム法人のリーダーは、比較的短期間でローテーションさせていると姫野氏。

「海外で社長に就くと、より経営者に近い立場でものを考えるようになり、視野もグッと広がります。そうした人が戻ると本社メンバーも刺激を受けられ、それが業績アップにつながるのです」（姫野氏）



「平行式三価クロムめっき」をはじめとする独自の技術が、京王電化工業の競争力を大きく高めている



社内には、社員が取得した技能検定の合格証書がずらり。入社6~7年でめっき技能士1級に合格するのが1つの目安だ

社内のプロをリスペクトし1つにまとめる

姫野氏は大学卒業後、半導体製造装置メーカーに入社。創業者で現会長の父・正弘氏が率いていた京王電化工業に転じたのは、30代半ばになってからのことだ。そのため現場では、経験豊かな技術者に多くを委ねている。

「当社には、技術力と発想力を兼ね備えたプロの技能工がたくさんいます。だから私は、出来る限り口出しをせず、彼らが十分に実力を発揮できる環境作りで専念しているのです。現場をリスペクトし、彼らの力をひとつに束ねることが、経営者である私の役割ですね」(姫野氏)

同社は人材育成にも力を注いでいる。社内で講習会を頻繁に行ったり、業界団体が運営する「東京都鍍金工業組合高等職業訓練校」に若手社員を派遣したりして、常に技術を磨かせているのだ。

「社内には『現代の名工』や『東京マイスター』、『高度熟練技能者』、『特級めっき技能士』などの有資格者が何人もいます。彼らが持つ技術や資格を可視化してスキルアップの目安にしたり、資格手当を出すことでモチベーションアップを図っています」(姫野氏)

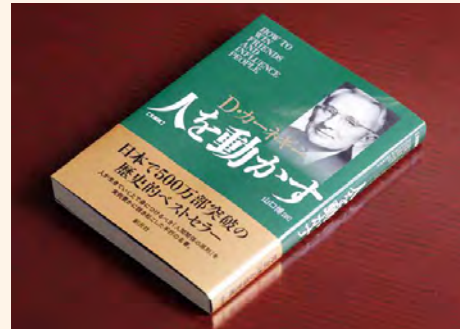
認証取得支援は大手企業との取り引きの強い味方に

京王電化工業は2022年、製品改良や規格・認証取得にかか

社長の一冊

『人を動かす』

デール・カーネギー著 山口 博訳
創元社刊



ビジネスをはじめとする場において、人との付き合い方や相手の説得法などを説くベストセラー。

「出版から80年以上経つ本なのですが、古くさを全く感じさせません。わかりやすい表現なのに普遍的で心に刺さる言葉が、たくさん書かれています。私が愛読しているだけでなく、本社の部下に、現地法人のリーダーにはベトナム語版をプレゼントし、読んでもらいました」(姫野氏)

※写真は文庫版です

る費用を会社が助成する「製品改良／規格適合・認証取得支援事業」を利用した。

「例えば海外の自動車メーカーに部品を納めるとき、『TS 16949認証』の取得が求められることがあります。これには数百万円もの費用がかかるため、会社からの助成がとても嬉しかったです」

他にも「市場開拓助成事業」など会社の事業を数多く利用している。

「海外展示会への出展や新設備の導入を目指す時にも、会社のウェブサイトを見て使える制度がないか探すようにしています。大手企業との取り引きを目指す企業にとって、設備導入やISO・TSの認証取得を力強く支えてくれる会社の存在はとてもありがたいものだ、日々感じています」(姫野氏)

利用事業：製品改良／規格適合・認証取得支援事業

国内外の市場ニーズへ適合させるために行う製品改良や、規格適合・認証取得(CEマーキング、ISO、IEC規格等)に要する経費の一部を助成します。

お問い合わせ 助成課 「製品改良」担当

TEL 03-3251-7894・7895

公社 規格適合

検索



新事業スタート

デジタルマーケティング・営業のDX サポートプログラム

(販路開拓におけるDXサポート事業)

中小企業の営業手法をデジタルで変革

「デジタルマーケティング・営業のDXサポートプログラム」は
営業やマーケティングにおけるデータやデジタル技術の活用と
変革に取り組む企業様をサポートします。



<主な支援対象>

- ・都内中小企業者
- ・デジタルマーケティングや営業におけるDXに興味はあるが、
社内で実行するための情報やリソースが不足している企業

■たとえば、こんなお悩みをお持ちの企業様をサポート

WEB広告やSNS運用を始めたいけど
結果が本当にでるのか不安



分野における専門家たちが実際の事例を交えながら、
効果を出すために必要な戦略や手法をご説明します。

WEB制作を外注したいけど、
何から手を付けていいかわからない



外注の際、自社で決めておくべきポイントや注意点など、
各企業の悩みやレベルに合わせたアドバイスを行います。

デジタルマーケティングとは、データやデジタルツールを活用して
「売れる仕組み」を構築、実行、改善する手法です。
営業のDXでは、CRM(顧客関係管理)等のデジタルツールを活用して
営業活動の変革を目指します。

解説動画は
こちら



初歩から実践まで4つのプログラム～すべて無料ご利用いただけます

ポータルサイト ※会員登録不要
まずは情報収集したい方に向けて、企業
事例や初心者向けの解説コラムを掲載
しています

ファーストステップセミナー
デジタルマーケティングをわかりやすく、
企業事例を踏まえてご説明します
※オンライン開催

【初心者向け】
**デジタルマーケティング
導入スクール**
デジタルマーケティングに取り組むために
必要な基礎知識を学びます
※オンライン開催の連続講座／計15回

個別サポート支援
専任アドバイザーが個別にデジタルマーケ
ティングや営業関連DXの実践をサポート
します

*複数利用も可能です

【ご注意】

- 当事業では、知識や実行ノウハウを企業様に蓄積することを目的としており、
代行業務や成果物の提供はいたしません。
- 講師やアドバイザーと同業の方のご利用はお断りいたします。

最新情報
はこちら



SEOって？ウチでもできる？

～デジタルマーケティングで重要な“SEO”について～

何か探し物や知りたいことがあるときに便利なのが、検索エンジンによる検索です。検索結果の画面には膨大なリンクが表示されますが、最も上位に表示されたリンクのサイトを閲覧します。多くの場合、これで必要な情報が得られ、解決に至ることでしょう。検索者（ユーザー）は、検索結果のリンクをせいぜい数個程度しか閲覧しません。ユーザーにとっては短時間で知りたい情報が得られるため、検索エンジンはとても便利です。一方で、自分たちのウェブサイトを開覧してもらいたいと思っている事業者にとっては大変です。なぜなら、上位にランクインしないことには、ユーザーの目に触れる機会がないからです。これでは自社を認知してもらえず、ウェブ経由での集客が難しいでしょう。

よって、いかに自社のウェブサイトを上位にランクインさせるかが、重要になります。この検索結果画面の上位にランクインさせるための手法をSEO（Search Engine Optimization：検索エンジンの最適化）といいます。

◆SEOの手法はさまざま

SEOといってもそのアプローチ方法はさまざまです。たとえば以下はすべてSEO対策と呼ぶことができる施策です。

- ・コンテンツ（記事や動画）の作成
- ・キーワードの最適化
- ・内部リンク構造の最適化
- ・外部リンクの獲得

このように列挙すると、とても自社では対応できないと感じてしまうかもしれません。とはいえ専門業者に依頼すると多額の費用を要します。SEOのノウハウ不足と費用面。多くの事業者がSEOに積極的に取り組むことができない要因となっています。

石井 里幸 デジタルマーケティングアドバイザー
中小企業診断士、ITコーディネータ。
中小企業向けに「ITの便利さを実感してもらうための活動」を行っている。ITツールの導入からWebサイト運用まで、中小企業のIT周りを全面的に支援する。

◆検索エンジンの目的を理解する

SEOを理解するには、検索エンジンの仕組みを理解する必要があります。Googleを例にあげると、主な収入源は検索エンジン経由での広告収入です。多くの人に検索エンジンを使用してもらい、広告収入を増やしたいと考えています。

多くの人に利用してもらうため、Googleはユーザーの満足度を何よりも重視しています。「ユーザーが求めている情報を、素早く正確に提供する」ことでユーザーの満足度は高まるのです。Googleはユーザーにとって最も有益な情報を提供できるウェブサイトを上位にランクインさせようとするのです。つまりはサイト上にユーザーを満足させるコンテンツ（記事や動画）を配置することが、効果的なSEOというわけです。

◆社内の体制を見直す

コンテンツ制作であれば業者に頼らずとも自社内で取り組みが可能です。しかしコンテンツの制作は簡単ではありません。誰が制作するのかといった新たな課題が生じます。新しい業務が増えるわけですから、社内体制の見直しが必要となるでしょう。経営者がコンテンツ制作を重要な業務として位置づけ、それを継続できる体制構築が求められます。

以上、SEOを高めるにはコンテンツが不可欠であること。そしてコンテンツ制作を行うための体制構築が必要であることをお伝えしました。コンテンツ制作は始めやすいSEO対策です。

まずは一歩、踏み出してみましょう。

無料 令和5年度 第1回ファーストステップセミナー

開催日時：令和5年5月24日（水） 14:00～16:00

実施方法：オンライン（Zoomウェビナー形式） ※事前登録制（5月19日（金）17:00登録締め切り）

募集数：100社（1社につき最大3名様まで）

内容：第1部 中小企業こそ知っておきたいSEO対策

「売上を15%増加させた、WEB集客のすべて」 講師 谷藤 剛

第2部 中小企業の取組事例紹介

公社 SEO対策

検索



お問い合わせ 事業戦略部 販路・海外展開支援課
デジタルマーケティング・営業のDXサポートプログラム担当
（販路開拓におけるDXサポート事業）
TEL:03-5822-7234 Email:online@tokyo-kosha.or.jp



転ばぬ先の

法律相談

残業代計算の注意点について

吉岡・小野総合法律事務所
弁護士 吉岡 真帆

Case

中小企業においても、2023年4月から、残業代を計算するにあたり割増賃金率が変わることがあると聞きました。具体的にどのように変わるのでしょうか？

また、当社では、30分未満の残業時間は切り捨てて残業代を算出していますが、そのような扱いで問題ないでしょうか？

また仮に、これまでの当社の残業代の算出方法に間違い等があり、支給していた残業代に不足があった場合、それについて後日、支払いを請求されることもあるのでしょうか？時効などがあれば教えてください。

Answer

1 月60時間を超える残業の割増賃金率

法定労働時間(1週間について40時間、1日について8時間労働基準法32条)を超える労働(時間外労働)には、通常の労働時間の賃金に割増賃金率を乗じた割増賃金を支払う必要があります。割増賃金率は平成22年の法改正で、①1か月の時間外労働時間が60時間以内の場合は25%以上、②1か月の時間外労働が60時間を超えた場合は50%以上と定められています(労働基準法37条)。

これまで中小企業については、上記②の適用が猶予されていましたが、本年4月1日以降は中小企業においても、この割合で割増賃金を算定する必要がありますので、残業代を計算する際は、正しい割増賃金率で計算したか否か、注意が必要です。

2 30分未満の時間外労働

労働時間を、タイムカードや勤怠管理システム等で管理している場合、1分(場合によっては1秒)単位で労働時間を把握することができます。

原則として労働時間は、1分単位で積算する必要があり、30分未満の労働時間を切り捨てることはできません。つまり、ある従業員が1日に8時間24分労働した場合、この日の労働時間を8時間と扱うことはできません。

もっとも1か月の残業代を算出するにあたり、当該月の労働時間を積算した際に、1時間未満の端数が生じた場合は、30分未満の端数を切り捨て(反対に、30分以上の端数は1時間に切り上げて)計算することは可能です。つまり、ある従業員の1か月の合計時間外労働時間が、22時間17分だった場合、30分未満の端数である17分を切り捨て、時間外労働時間を22時間として残業代を算出することができます。反対に、1か月の合計時間外労働時間が22時間32分だった場合は32分を切り上げて、時間外労働時間を23時間として残業代を

算出する必要があります。

3 未払い残業代の時効

残業代の計算に不備等があり、本来支払うべき残業代を支払っていなかった場合、不足分については従業員から請求される可能性があります。

この点、残業代等の賃金請求権の消滅時効は、従前は2年でしたが、民法及び労働基準法の改正により、令和2年4月1日以降に支払期日が到来する賃金等については消滅時効が3年に延長されています(将来的には5年になることが予定されています 労働基準法115条)。

4 その他(定額残業代など)

会社によっては、残業代を『定額残業代』として毎月定額で支払っていたり、営業手当などの名目で支払っている場合もあるかもしれません。その場合、当該支給が残業代の支払いと認められるか、金額的に足りているか等については、就業規則の規定の仕方や予定されている時間外労働時間の長さなど、個別・具体的に検討し判断する必要がありますので、顧問弁護士等、専門家に相談することをお勧めします。

中小企業においても割増賃金率が変わるこのタイミングで、貴社の残業代の計算方法が正しいか否か、一度見直してみてもいかがでしょうか？

専門家に相談したい...

ワンストップ総合相談窓口

ご相談は
無料

経営全般、労務、税務、法律相談など、経験豊富な専門家が無料でアドバイスします。

総合支援課 TEL: 03-3251-7881





研究紹介 01 リアルタイムでめっき工程中の化学物質濃度を可視化

都産技研では、東京の将来の活力を支える成長産業分野の研究開発事業体制を強化し、中小企業の皆さまにご活用いただける技術シーズの創出に努めています。気になる技術がございましたら、お気軽にお問い合わせください。



近年、環境への配慮が重視されています。一方、競争力向上のため、コストの削減も重要な課題です。都産技研では、これまで困難であっためっき工程中の化学物質濃度のリアルタイム推定技術を開発しました。本技術を用いて工程管理を適切に行うことで原材料の無駄を削減でき、環境負荷と製造コストを同時に削減できます。

研究の課題と成果

めっき工程で使用される化学物質の濃度管理は、主に化学分析により行われ、時間やコストがかかります。また、化学物質の濃度がリアルタイムで把握できないため、作業中に濃度が低くなり過ぎないように管理濃度が高めに設定されており、必要以上に化学物質を使用する原因となっています。

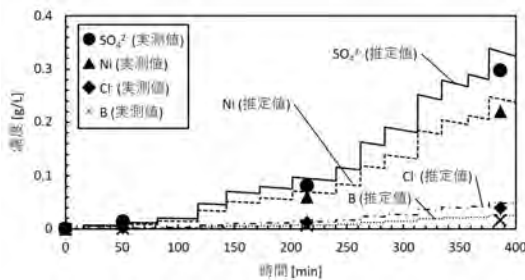


図1 濃度推定値と実測値（水洗工程）

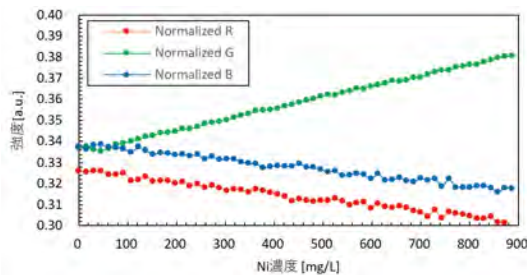
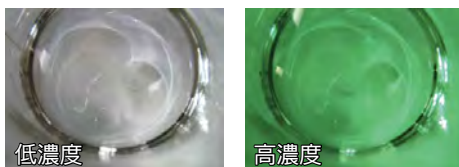


図2 画像データを使用した濃度推定

このような課題を解決するために、溶液の持込みや化学反応、蒸発などの濃度を変化させる要因を積算し、化学物質の濃度を推定する技術(図1)や画像データから得られた色情報を数値化したRGB値を使用して溶液の濃度を

推定する技術(図2)を開発しました。これらの手法により、化学分析を行わずにめっき工程中で使用される化学物質の濃度を把握できるようになりました。

技術の効果

これらの技術を活用すれば化学分析の回数を減らすことができ、分析にかかるコストを削減できます。また、濃度をリアルタイムで把握できるため、より精緻に工程を管理できるようになり、化学物質の使用量を削減できる可能性があります。化学物質使用量の削減は、排水処理やそれに伴い発生する廃棄物量の削減にもつながります。これらにより、環境負荷を削減しながらコストも削減できます。

化学物質の濃度を自動で把握できれば、薬品の投入を自動化できるようになるなど、工程の自動化にもつながります。また、データを蓄積し、機械学習などを用いて解析することで、生産性を向上できる可能性もあります。

適用可能な技術分野や製品など 利用可能性

本技術は、めっき工程向けに開発したのですが、化学物質を使用した製品の洗浄などの前処理工程や電着塗装などにも応用できます。

研究員からの一言

環境負荷やコストを削減する上で、工程の改善は重要な取り組みです。めっき工程の改善には、使用されている化学物質の濃度に関する情報が不可欠です。本技術により化学物質濃度を把握できるようになります。このような管理技術のほか、ライフサイクルアセスメント(LCA)による製品や工程の環境負荷の評価にも取り組んでいます。環境負荷の削減や評価に興味がある方は、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター(都産技研)
〒135-0064 東京都江東区青海2-4-10 電話: 03-5530-2521(経営企画室広報係) <https://www.iri-tokyo.jp/>



最大
1,850万円
助成

「安全・安心な東京」を実現するために！～製品開発・改良助成～ 令和5年度 安全・安心な東京の実現に向けた製品開発支援事業 公社事業

昨今、自然災害をはじめ、サイバー攻撃や無差別犯罪・事故など多様な危機への対処が急務となっています。本事業では、これらの危機に対処し「安全・安心な東京」を実現するため、東京の安全・安心をテーマとする製品開発・改良のほか、その後の普及促進までを支援します。

- 助成内容**
- (1) 実用化のための製品開発・改良助成【開発・改良フェーズ】
 助成限度額：1,500万円(2/3以内) 助成対象期間：令和5年11月1日から最長1年9か月以内
 助成対象経費：原材料・副資材費、機械装置・工具器具費、委託費、産業財産権出願・導入費、直接人件費
- (2) (1)で実用化した製品の先導的ユーザー導入費+展示会出展費及び広告費【普及促進フェーズ】
 助成限度額：[先導的ユーザー導入費]200万円(1/2以内) [展示会出展・広告費]150万円(1/2以内)
 助成対象期間：(1)フェーズの完了検査日の翌日から1年又は令和8年7月31日のうち、早く到来する日
 助成対象経費：[先導的ユーザー導入費]原材料・副資材費、機械装置・工具器具費、委託費、直接人件費
 [展示会出展・広告費]展示会出展費、広告費

申請前エントリー 4月10日(月)～6月28日(水) 事前のエントリーが必要です。以下の公社WEBサイトよりご確認ください。
電子申請(Jグランツ) 6月29日(木)～7月7日(金) Jグランツでの電子申請には事前に「GビズIDプライム」の取得が必要です。余裕をもってご準備ください。

お問い合わせ 助成課

TEL：03-3251-7894-7895 <https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/anzen-anshin.html>



安全・安心な東京の実現に向けた製品開発支援事業 普及啓発セミナー 「フェーズフリー」で価値向上——売れる商品で社会課題も解決する 公社事業

「フェーズフリー」とは、「日常時(いつも)」はもちろん、「非常時(もしも)」においても、製品やサービスの価値や機能を発揮できるようにする考え方です。本セミナーでは「フェーズフリー」の考え方を取り入れた製品の開発・改良のポイントを解説します。東京都で実施する「安全・安心」をテーマとした製品開発・改良助成金の対象にもなります。是非、学んだことを活用し、開発・改良にチャレンジしてみませんか？ なお、セミナー後には令和5年度助成金概要の説明もあります。

6月5日(月)「フェーズフリーワークショップ」も併せてご参加お待ちしております！

詳細はこちらから



フェーズフリーアワード2022に入賞したシリコンバンド型ウェアラブルメモ「wemo」

開催日時 5月30日(火) 13:30～15:40 **参加費** 無料
開催方法 オンラインとリアルハイブリッド開催 **申込方法** 以下の公社WEBサイトよりお申し込みください。

お問い合わせ 総合支援課 TEL：03-3251-7917

Email：anzen-anshin-sien@tokyo-kosha.or.jp <https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2305/0007.html>



助成事業ご利用検討中の皆様

GビズID

はお持ちですか？

公社では、助成金申請等をスムーズに行えるよう、国(デジタル庁)が提供する「Jグランツ」の導入を順次進めています。

「Jグランツ」から助成金申請を行うためには、「GビズID」(gBizIDプライム)(法人・個人事業主向け共通認証システム)のアカウントが必要です。



「GビズID」を一度取得すれば、公社の一部助成金申請にご活用いただけるほか、国や自治体の電子申請等でもご活用いただけます。

助成事業を利用予定の事業者様は、事前に「GビズID」(gBizIDプライム)の取得をお願いします。

GビズID

国(デジタル庁)公式WEBサイト
<https://gbiz-id.go.jp/>



※ID取得方法については、「GビズID」国(デジタル庁)公式WEBサイトをご確認ください。

※「GビズID」(gBizIDプライム)のアカウント発行には、審査に数週間要する場合があります。

※申請方法や技術トラブルなど、「GビズID」に関するご質問等は、国(デジタル庁)の「GビズIDヘルプデスク」へお問い合わせください。

～展示会への出展を支援！海外展示会も対象！～ 令和5年度 市場開拓助成事業 申請エントリー受付中！

東京都や公社等の評価・支援を受けた製品・サービス、成長産業分野に属する自社の技術・製品について、販路開拓のための展示会出展経費等の一部を助成します。

<p>申請区分 (1)東京都支援製品の市場開拓助成 (2)成長産業分野の市場開拓助成</p> <p>助成対象商品 (1)「東京都や公社から一定の評価、認定、支援等※1」を受けた自社の製品・サービス等 (2)「イノベーションマップ※2」の開発支援テーマに示される分野に属する自社の製品・サービス等</p> <p>助成限度額／助成率 300万円／対象経費の2分の1以内</p> <p>助成対象期間 令和5年9月1日から令和6年11月30日まで(1年3か月以内)</p>	<p>対象経費 【展示会等参加費】 出展小間料、資材費、輸送費、通訳費、オンライン出展基本料 【販売促進費】 EC出店初期登録料、自社サイト制作・改修費、印刷物制作費、動画制作費、広告費</p> <p>エントリー締切日 5月18日(木) 公社ウェブサイトよりお申し込みください。</p> <p>申請受付 5月19日(金) 10:00～5月31日(水) 17:00 国が提供する電子申請システム「Jグランツ」より申請してください。 ※申請には、共通認証システム「GビズIDプライムアカウント」の発行が必要です。</p>
--	---

※1 対象となる事業及び要件は、公社ウェブサイトにて公開している「募集要項」をご確認ください。

※2 イノベーションマップとは、都市課題を解決するため、成長産業分野における技術・製品開発動向等を示した技術開発指針であり、東京都が策定するものです。詳細は、東京都産業労働局「TOKYO戦略的イノベーション促進事業」ページをご確認ください。

お問い合わせ 助成課
TEL : 03-3251-7895 <https://www.tokyo-kosha.or.jp/support/josei/jigyo/shijo.html>



第1回デザイン導入支援セミナー 中小企業経営は「ファンベース」で強くなる！ 公社事業

アフターコロナの今こそ取り組むべき「ファンベース」という考え方について、提唱者である佐藤尚之氏を迎え、わかりやすく解説いただきます。中小企業の逆境を支えるのは新規顧客なのかファンなのか？小売業やサービス業、製造業など業種によってファンとの絆の築き方は変わるのかなど、「今」だからこそ、知って、実行してもらいたい内容です。是非、この機会をお見逃しなくご視聴ください。

講師 佐藤尚之氏
株式会社ファンベースカンパニー会長
ファンベースディレクター



<p>開催日時 5月25日(木) 13:30～15:20</p> <p>開催方法 オンライン(Zoomウェビナー)</p> <p>参加費 無料</p>	<p>募集数 100名(先着順・要事前申し込み)</p> <p>申込方法 以下の公社ウェブサイトよりお申し込みください。</p> <p>申込締切 5月24日(水) 13:00</p>
--	--

お問い合わせ 総合支援課
TEL : 03-3251-7917 <https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/2305/0006.html>



令和5年度「第2回ビジネスマッチングin東京」“発注側参加企業”5月15日(月)より募集開始 公社事業

より高い技術力を持った協力企業を探したい、新製品の試作を依頼したい、研究開発パートナーを見つけたい等のニーズをお持ちの企業様は、是非この機会に発注企業としてご参加ください。初めての企業様も大歓迎です、お気軽にご応募ください。

<p>開催日時 9月6日(水) 12:00～17:00</p> <p>会場 東京都立産業貿易センター浜松町館 3階展示室(港区海岸1-7-1)</p> <p>参加費 無料</p> <p>募集数 発注企業30社程度</p> <p>※ご参加は「公社会員登録(無料)」と発注情報の登録(無料)が必須です。登録方法は公社ウェブサイト「販路開拓・製品開発」>取引情報の提供」をご覧ください。</p>	<p>商談方法 事前に商談スケジュールを組み合わせた発注企業と受注企業による個別面談形式(1商談25分を予定)</p> <p>申込方法 以下の公社ウェブサイトよりお申し込みください。(ウェブサイトは5月15日(月)9:00公開予定)</p> <p>申込締切 6月2日(金) 17:00 ※募集数に達し次第、募集を締め切る場合があります。(受注企業は6月中旬より公社ウェブサイトにて募集する予定です)</p>
---	--

お問い合わせ 取引振興課
TEL : 03-5822-7250 Email : bm@tokyo-kosha.or.jp <https://www.tokyo-kosha.or.jp/topics/matching2023/index3.html>



新型コロナウイルス感染症の状況により、中止、延期、内容が変更になる場合があります。開催状況等につきましては担当課へお問い合わせ、あるいはウェブサイト等でご確認ください。

ピックアップセミナー

公社主催のセミナーをお届けします！
詳細・最新情報はWEBサイトをご覧ください。

月	日にち	セミナータイトル	時間	会場	費用	担当部署
5月	5月24日(水)	中小企業こそ知っておきたいSEO対策 「売上を15%増加させた、WEB集客のすべて」 ～令和5年度 第1回ファーストステップセミナー～	14:00～16:00	オンライン	無料	販路海外
7月	7月7日(金)	ISO9001:2015規格要求事項解説講座	10:00～17:00	オンライン	8,000円	企業人材
	7月11日(火)	技術営業育成研修	10:00～17:00	秋葉原庁舎 会議室 (千代田区)	8,000円	企業人材
	7月19日(水)	ISO14001:2015規格要求事項解説講座	10:00～17:00	オンライン	8,000円	企業人材
	7月25日(火)	機械保全の保守メンテナンスの ポイントと事例解決	10:00～17:00	秋葉原庁舎 会議室 (千代田区)	8,000円	企業人材

*公社の研修は中小企業向けのため、講師と同業・コンサルタントの方はご遠慮ください

公社 イベントカレンダー 検索



販路海外

販路・海外展開支援課

企業人材

企業人材支援課



TOKYO
VENTURE TECHNOLOGY
AWARD

令和5年度 東京都ベンチャー技術大賞 募集のご案内

東京都では、都内の中小企業がその技術力を活かして開発した、革新的で将来性のある製品・技術、サービス(以下、「製品等」という)を表彰する「東京都ベンチャー技術大賞」を実施しています。皆様からのご応募をお待ちしております。

- 募集期間** 4月12日(水)～6月6日(火)
- 募集内容**
- 革新的で将来性のある製品等
 - 申請受付迄に日本国内において自社名義で販売又は提供を開始している製品等
 - 商品化から5年未満(平成30年5月1日以降)の製品等
- 主催** 東京都
- 主な申請要件**
- 都内で実質的に事業を営む中小企業、中小企業団体等、代表企業が都内で実質的に事業を営む中小企業グループ、又は個人事業主
 - 申請する製品等についての技術上・製造上の責任を負うことができるもの
 - 募集要項に定める諸要件を満たすこと

各賞	賞名	販売奨励金	受賞企業数
	大賞	300万円	1企業
	優秀賞	150万円	3企業程度
	奨励賞	100万円	3企業程度
	特別賞	50万円	8企業程度



令和4年度表彰式

申請方法 オンラインでの申請と郵送での申請を受け付けます。下記WEBサイトをご確認ください。

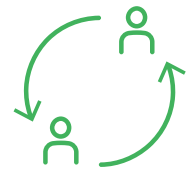
お問い合わせ
東京都ベンチャー技術大賞事務局 (株)ツクリエ(東京都千代田区神田猿樂町2-8-11 VORT水道橋Ⅲ9階)
TEL: 03-6811-0556 Email: info@venture-award.metro.tokyo.lg.jp
<https://venture-award.metro.tokyo.lg.jp/>



新型コロナウイルス感染症の状況により、中止、延期、内容が変更になる場合があります。開催状況等につきましては担当課へお問い合わせ、あるいはWEBサイト等でご確認ください。

登録企業情報コーナー

当社では登録制による受発注紹介を行っています。
本コーナーでは受注・発注など登録企業からの情報を発信しています。
このコーナーへの掲載や掲載企業へのお問い合わせは事前登録が必要です。



受注情報

以下のような加工や開発の対応ができる公社会員企業様がいらっしゃいますので、委託先等にお困りの際にはぜひお問い合わせください。

業種・事業内容など	所在地 資本金 従業員数	加工内容	得意分野	自己PR
合成樹脂製品・アルミ製品等の設計・製造・販売	台東区 48,000千円 20名	合成樹脂、樹脂加工、アルミ、金属、試作、木製品、金型、組立など、様々な材質を用いた製品の設計・開発・製造に対応します。	設計から製造・納品まで、トータルで行います。ファブレスの当社だからこそできる複数の素材を組み合わせたものづくりの提案が可能です。	ISO9001取得 50社以上の協力工場と長年にわたる提携関係を築いており、あらゆるものづくりに信頼と実績があります。
ウェルネス商材を手掛ける専門商社(卸売業)	千代田区 1,000千円 1名	ウェルネス商材を手掛ける専門商社です。アロマテラピー、食品、ホームケアプロダクツなど、原材料にこだわった安心できる商材をお届けします。 【主力商品】「100%キシリトール」シリーズ / ECOCERT認証の有機精油(ポルトガル製) / GSE×キシリトール抗菌スプレー / ナチュラル歯磨き粉	セルフケア時代に寄り添う、「毎日手にするからこそ安心できる」商品をお届けします。ジャンルにとらわれず、コンセプトベースでセレクトした商品のみを手掛けます。小ロットから卸売可能。 キーワード：無添加、ナチュラル、癒し、ウェルネス、ウェルビーイング	「100%キシリトール」シリーズは試食後購入率90%以上！ウェルネススイーツとして売上向上に貢献。調剤薬局、ホテル内フィットネスクラブ、リラクサロンなど幅広い実績あり。香りのコンサルティングやアロマブレンド(雑貨、化粧品、空間演出)、ワークショップなども対応可能。お気軽にご相談ください。

お問い合わせ 取引振興課 TEL : 03-5822-7250 Email : torihiki@tokyo-kosha.or.jp

東京都中小企業の景況

～東京都産業労働局 商工部 中小企業の景況調査～

令和5年3月調査 《2月の景況》

業況：横ばいで推移
見通し：先行きに期待感高まる

2月の都内中小企業の業況DI(業況が「良い」とした企業割合-「悪い」とした企業割合)は、当月▲26(前月▲26)と横ばいで推移した。今後3か月間(3～5月)の業況見通しDI(当月(2月)に比べて「良い」とした企業割合-「悪い」とした企業割合)は、当月▲11(前月▲20)と先行きに期待感が高まった。

※都内中小企業の景況指標ダッシュボード
<https://www.keikyuu-dashboard.metro.tokyo.lg.jp/>



都内各地域の景況情報(令和5年3月)

都内各地域の景況情報をお伝えします。この情報は、取引振興課と城東支社・城南支社・多摩支社の三支社の企業巡回員が企業を訪問し、お話を伺った内容をまとめたものです。

都心・城北・城西地域(取引振興課より)

ITや医療関連の業種は好転してきている。そうした中、相変わらず材料費、電気代の高騰が価格転嫁できない企業が多く、回復の兆しを見せている企業でもその点を今後の懸念材料に挙げている。

城東地域(城東支社より)

回復基調ではあるものの、まだ厳しい状況であるという声が多い。また、原材料費の高騰による受注減・利益減、アパレルや建設業は不景気という声もあり、予断を許さない状況である。

城南地域(城南支社より)

賃上げに関して、製造業はエネルギーや原材料費の高騰などにより難しい状況。一方、情報通信業は状況により実施企業が多い。半導体の入荷は、自動車、医療機器関連では改善されつつある。

多摩地域(多摩支社より)

製造に必要な諸経費が高騰し、また半導体需要等の懸念点がある一方で、令和4年は業況が好調だった企業も多く、従業員のモチベーションアップ等を踏まえ、賃上げに取り組む企業もある。

城東支社 TEL.03(5680)4631

〒125-0062 東京都葛飾区青戸7-2-5
城東地域中小企業振興センター



城南支社 TEL.03(3733)6284

〒144-0035 東京都大田区南蒲田1-20-20
城南地域中小企業振興センター[2階・3階]



多摩支社 TEL.042(500)3901

〒196-0033 東京都昭島市東町3-6-1
産業サポートスクエア・TAMA



ARGUSとは…ギリシャ神話に登場する百の目を持つ巨人の名前で、死角の無い彼は怪物退治などで多くの手柄を上げたといわれています。また、その様から鋭い目で見張る人という意味もあります。会社はこのARGUS(アーガス)のように、変動激しい経済環境を注視し、将来を見通す目を持って都内中小企業に経営支援を提供していく決意から、広報情報誌「アーガス」としています。

